

アプリ配信システム

端末室に配信されるアプリの利用手引き

目次

1. 概要
2. アプリ配信が利用できる教室と対象アプリ
3. アプリ配信メニュー
4. アプリ配信メニューを閉じる・開く
5. アプリ配信メニューを再表示する
6. 配信アプリの起動
7. 配信アプリがプログラムグループの場合の起動
8. 配信アプリの終了
9. 配信アプリの利用者数が満員の場合
10. その他の注意点

1. 概要

アプリ配信システム

2018年のシステム更新にともない、新たにアプリ配信システムを導入しました。

ライセンス数が限られていて、特定の教室でしか利用できなかったアプリも、

配信システムにより対象の教室であればどこからでも利用可能です

※対応するOSの種類はあらかじめ決まっています。

利用シーン

これまで特定の教室にしか用意されていなかったアプリを、ほかの教室でも利用できるように、

- ・ 教員は授業で利用する教室の選択が広がる。
- ・ 学生はオープン利用教室での自習や課題への取り組みができる。

限られたライセンスを最大限に利用できる、アプリのシェアリングエコノミーです。

2. アプリ配信が利用できる教室と対象アプリ

アプリ配信が利用できる教室

世田谷	端末室 1 端末室 2 端末室 3 ワークステーション室 コラボレーション室	町田	端末室 1 (11201教室) 端末室 2 (11301教室) 自習室 (11302教室)
梅ヶ丘	端末室 1 (A501教室) 端末室 2 (A502教室) 端末室 3 (A503教室) 端末室 4 (A504教室) 端末室 5 (A505教室) 端末室 6 (A506教室) 自習室	多摩	CAI教室A CAI教室B 端末室

対象アプリ

Adobe Acrobat X Pro
Adobe Photoshop Elements
ARCHICAD 25
ArcGIS 10.8 ※1
AutoCAD 2020
FFFTP v3.5
IBM SPSS Statistics 28
PTC Creo 4
ホームページビルダー 21 ※2
一太郎Pro4 R2 ※3

※1 世田谷 端末室 1 に限る

※2 世田谷 端末室 1・2、梅ヶ丘 端末室 1、町田 端末室 2、
多摩 CAI教室Bに限る

※3 世田谷 端末室 2 に限る

3. アプリ配信メニュー

アプリ配信が利用できる教室では、
デスクトップにアプリ一覧のウィンドウが表示されています。

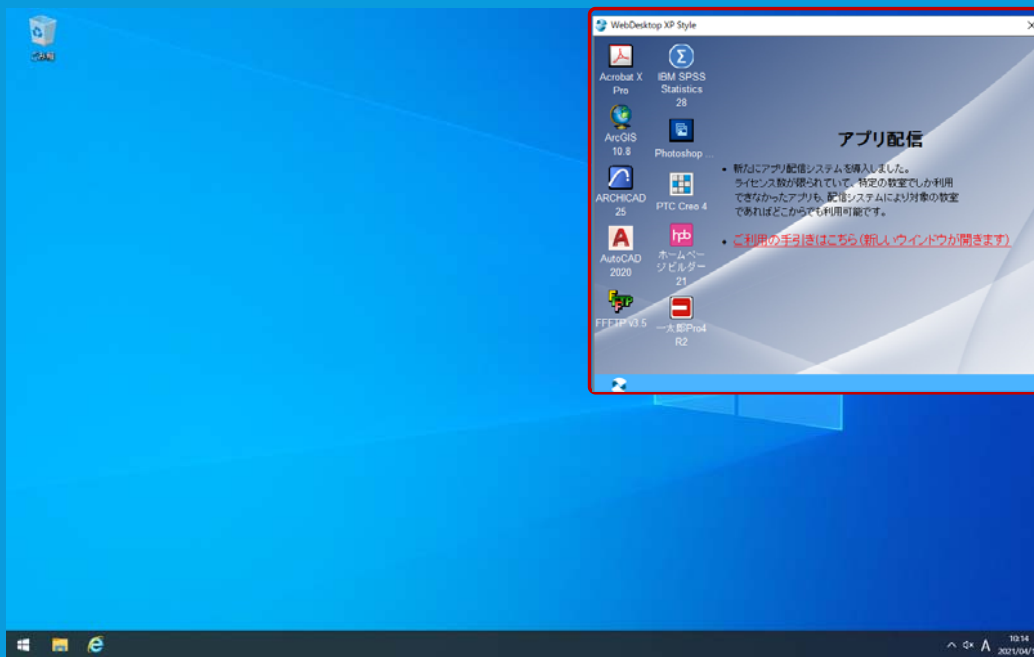


Figure 3.1



Figure 3.2

4. アプリ配信メニューを閉じる・開く

アプリ配信のメニューは最小化できません。利用しないときはメニューを [X] ボタンで閉じて、終了することができます。



Figure 4.1

もちろん、再び表示することもできます。スタートメニューからアプリ配信をクリックします。

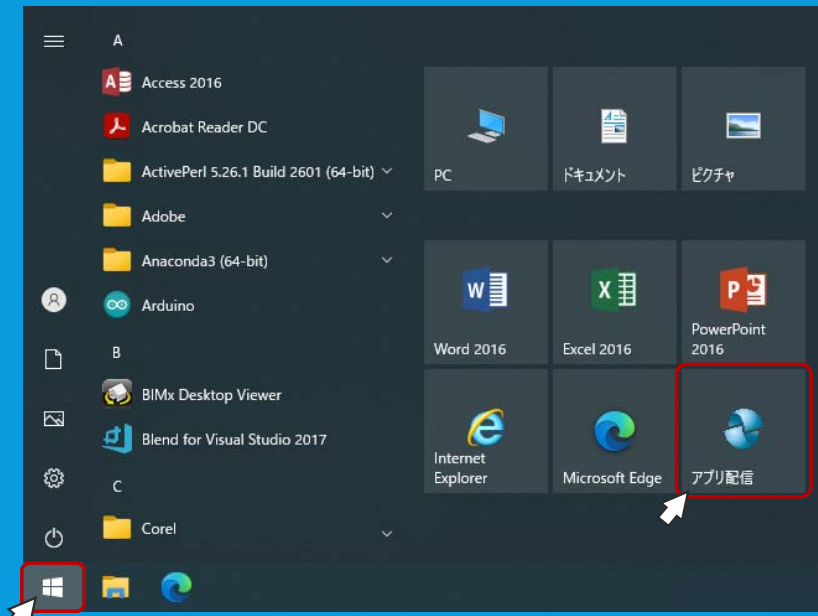


Figure 4.2

5. アプリ配信メニューを再表示する

アプリ配信メニューを複数開くことはできません。

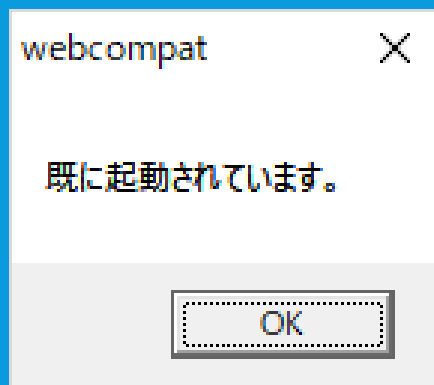


Figure 5.1

メニューが見つからない場合、タスクバーのアイコンをクリックするとデスクトップの最前面に表示されます。

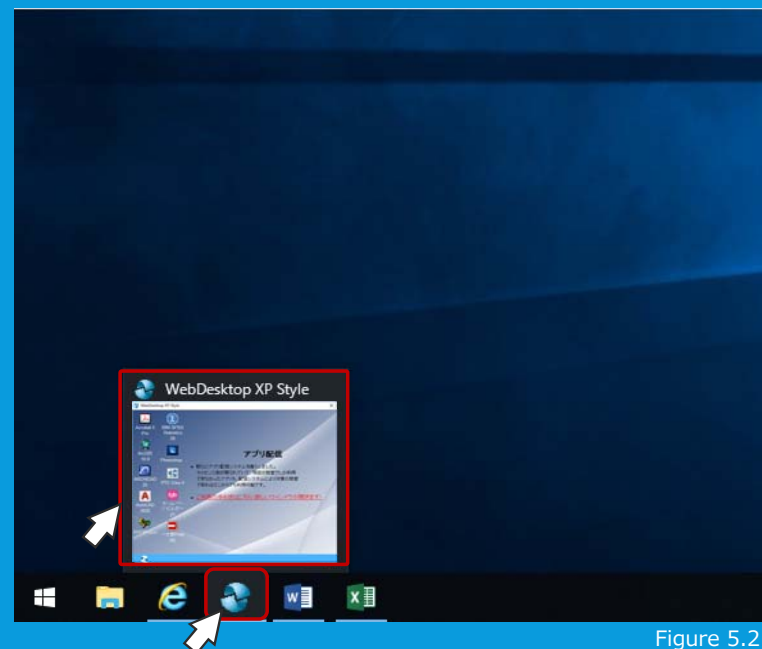


Figure 5.2

6. 配信アプリの起動

配信メニューから起動したいアプリのアイコンを1回クリックすると、アプリが起動します。



Figure 6.1

配信アプリが起動中は、右下に「プログラムを実行しています…」と表示されます。

アプリが起動すれば、通常のアプリと変わりなく利用できます。

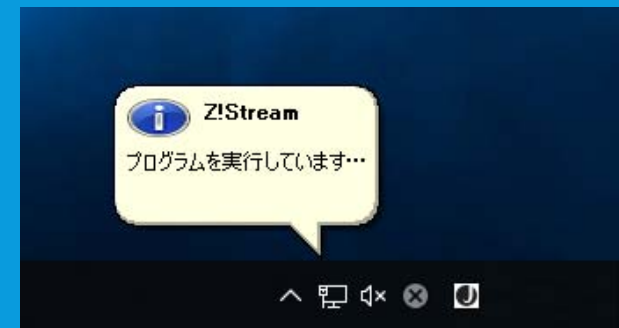


Figure 6.2

7. 配信アプリがプログラムグループの場合の起動

「ArcGIS」や「PTC Creo 4」は複数のプログラムグループのため、起動するとデスクトップ上部にメニューバーが表示されます。各プログラムはメニューバーからアイコンを選択して起動します。

※図例はPTC Creo 4

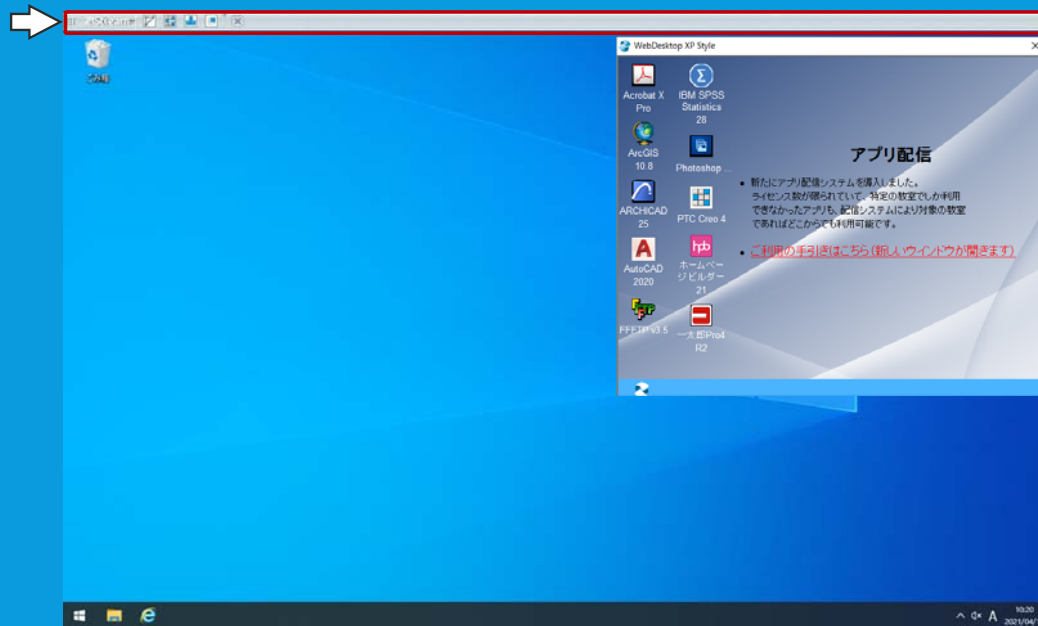
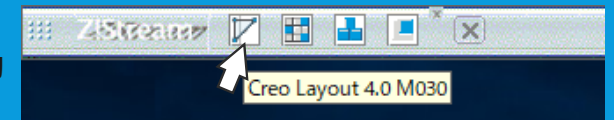
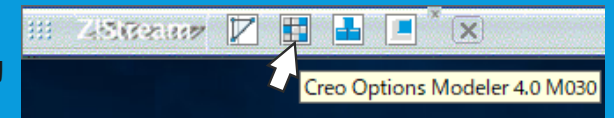


Figure 7.1

Layout を起動



Options Modeler を起動



Simulate を起動



Parametric を起動



Figure 7.2

8. 配信アプリの終了

配信アプリの利用を終了するときは、通常のアプリと同様に、[X] ボタンや、[ファイル] メニューの「終了」を選択します。

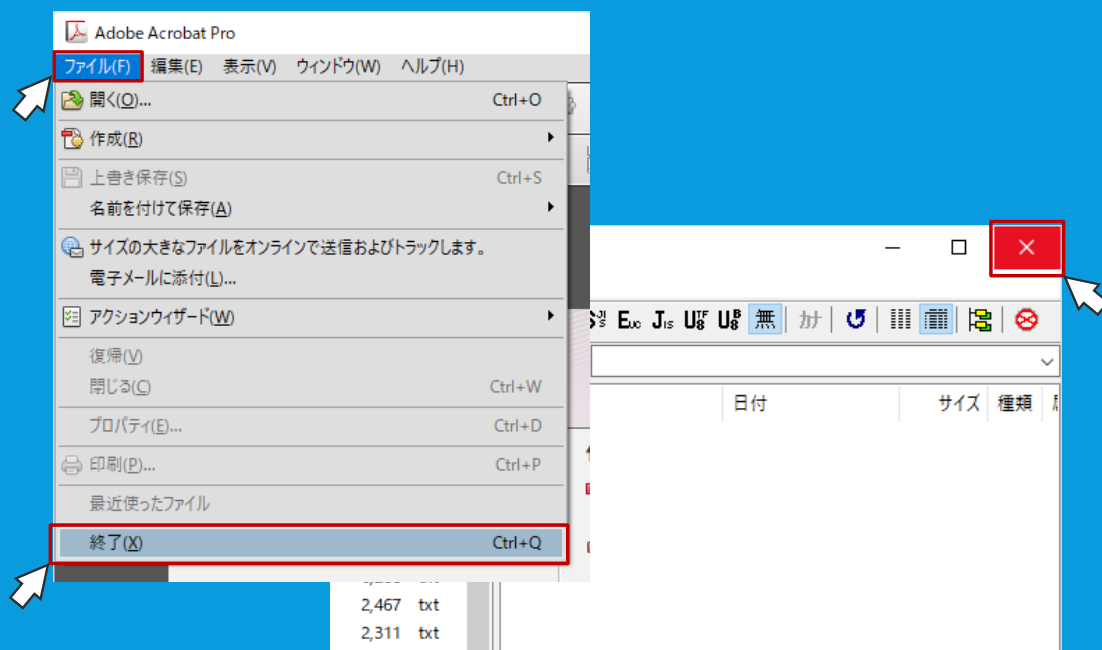


Figure 8.1

配信アプリがグループの場合は、デスクトップ上部のプログラムグループ用メニューバーにある[X] ボタンを押して終了します。



Figure 8.2

9. 配信アプリの利用者数が満員の場合

配信アプリには利用者数の上限が決まっているものがあります。満員の場合はメッセージが表示されるので、しばらく待ってからご利用ください。

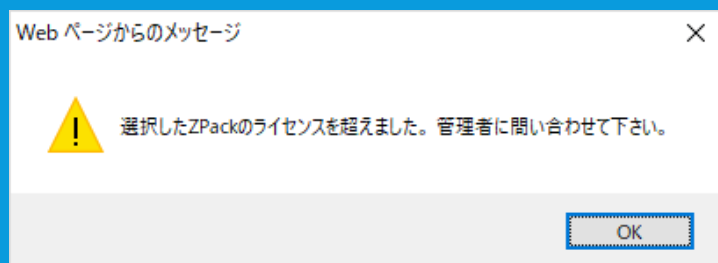


Figure 9.1

配信アプリの起動中に同じアプリをクリックしても、起動が早くなることはありません。
[OK] をクリックして起動をお待ち下さい。

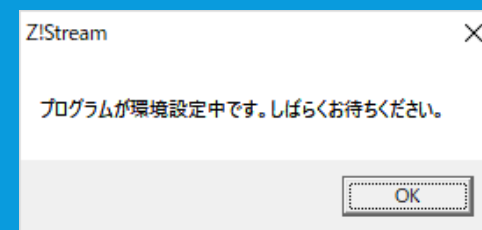


Figure 9.2

10. その他の注意点

- 配信アプリの終了後に同じ配信アプリをもう一度起動する場合は、30秒ほど間を空けてから起動して下さい。
- 配信アプリには利用者数の上限が設定されているアプリがあります。
他の利用者のために、配信アプリを開いたまま別の作業をおこなうなどは、ご遠慮下さい。
- サインオン後すぐにサインアウトすると、アプリ配信システムがエラー“Cannot quit”となります。
[OK] を押してサインアウトをやり直して下さい。

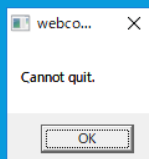


Figure 10.1

- 正常に動作しない場合は、キャッシュの削除を行って下さい。

タスクバー右下からプルアップメニューを開き、アプリ配信アイコンを右クリックして、キャッシュユーティリティを開きます。

そこから動作不良のアプリを選択して、[削除] して下さい。 ※ [すべて削除] すると動作が遅くなるのでご注意下さい。

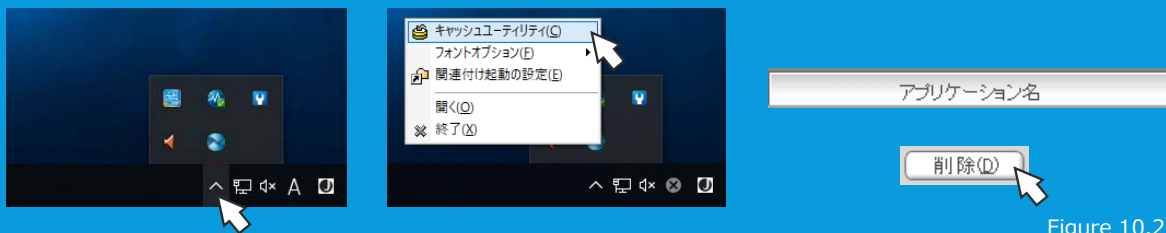
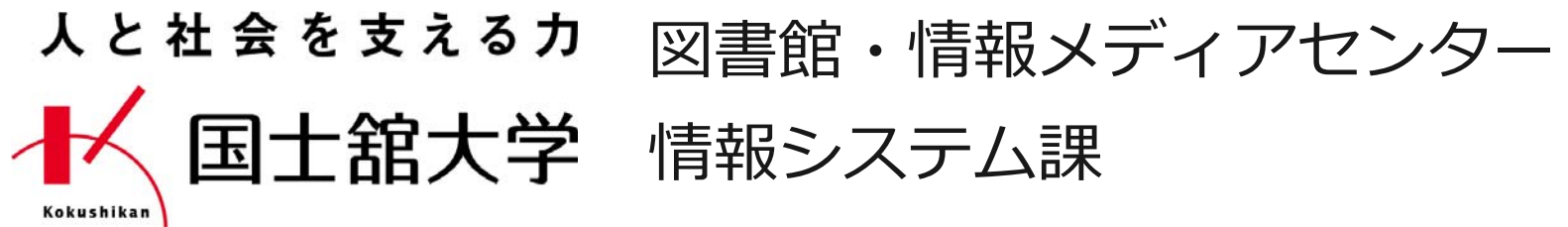


Figure 10.2



<http://www.kokushikan.ac.jp/research/cis/>